



# 学びの庭面

自ら 学び 心豊かに たくましく

## Trial and Error

ドンマイが響く鳩中

鳩山町立鳩山中学校・学校だより 2月号  
令和7年2月3日発行 校長 森田 浩幸  
350-0303 比企郡鳩山町熊井 2024-1  
TEL 049-296-1244 FAX 049-296-7552

☆主体的に <sup>Trial&Error</sup>挑戦するとともに  
互いを認め合う生徒を育成する学校

UPDATE

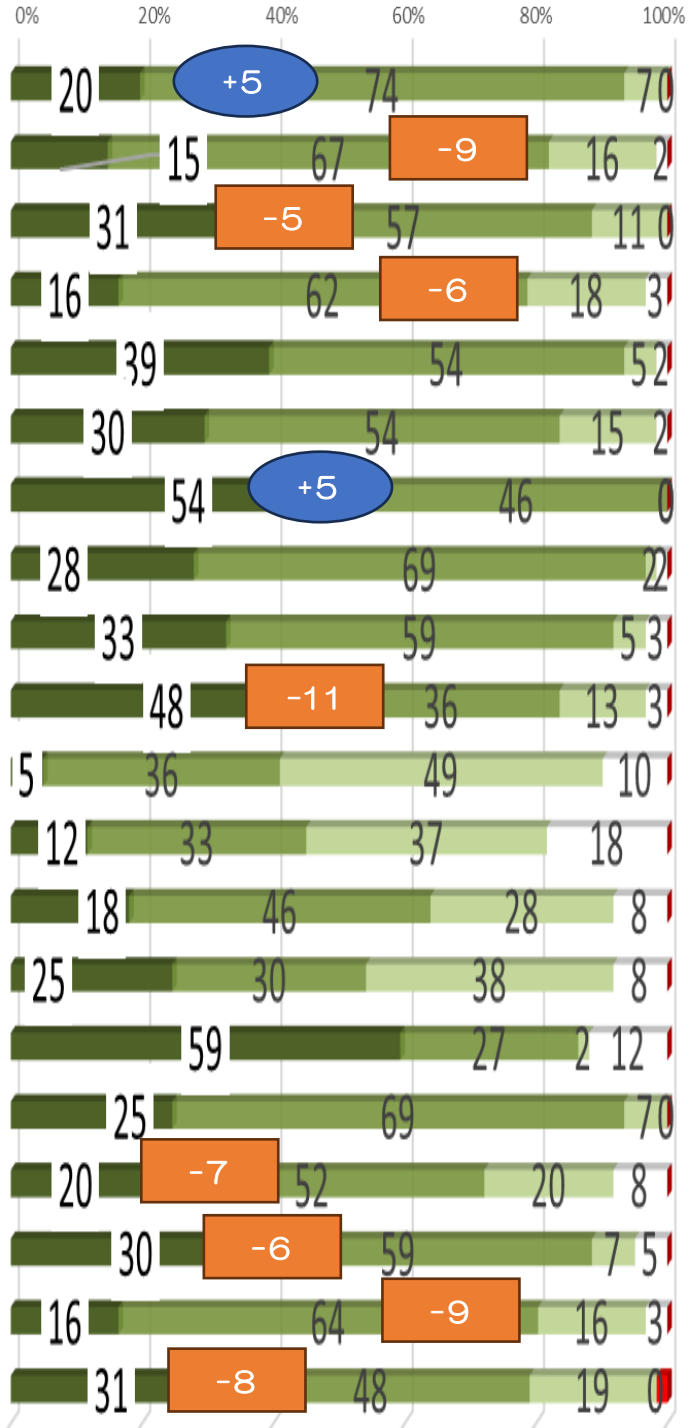


### 家庭数

### 2024（令和6）年度学校評価

令和6年度の学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。今回はその結果をお知らせいたします。結果についての考察及び意見やご質問についての回答もたよりの後半で記載させていただいておりますのでご覧になっていただけると幸いです。

1	学校教育目標や教育内容について、プリントで読んだり、説明を受けたりしたことがありますか。
2	学習成績(評価・評定)のつけ方を知っていますか。
3	学校は、保護者に授業や学校行事を参観する機会を設けていると思いますか。
4	学校は、いじめやトラブルに対してきちんと指導していると思いますか。
5	学校は、けがや病気になったときに適切に対応していると思いますか。
6	学校は、生命や人権を尊重する姿勢で指導にあたっていると思いますか。
7	鳩中の生徒は、学校行事に積極的に参加していると思いますか。
8	鳩中の生徒は、学校にきまりやルールを守っていると思いますか。
9	鳩中の生徒は、時と場に応じた「あいさつ」「返事」ができていますか。
10	お子さんは、楽しく学校に行っていますか。
11	お子さんは、身の回りの整理整頓ができていますか。
12	お子さんは、家庭学習を十分に行っていると思いますか。
13	お子さんは、家事を分担し、家族の一員としての役割を果たしていると思いますか。
14	お子さんは、学校からの「たより」や通知をきちんと渡(見せる)しますか。
15	お子さんは、部活動に積極的に参加している(いた)と思いますか。
16	あなたは、お子さんの服装や持ち物及び行動に注意を払っていますか。
17	あなたは、いろいろなことを学校に話したり、相談したりすることができますか。
18	鳩中には、いじめがないと思いますか。
19	GIGA スクール構想について。タブレットの利用や情報の配信について、本校は積極的に推進していると思いますか。
20	学校連絡メール・学校ホームページから情報は十分に得られますか。

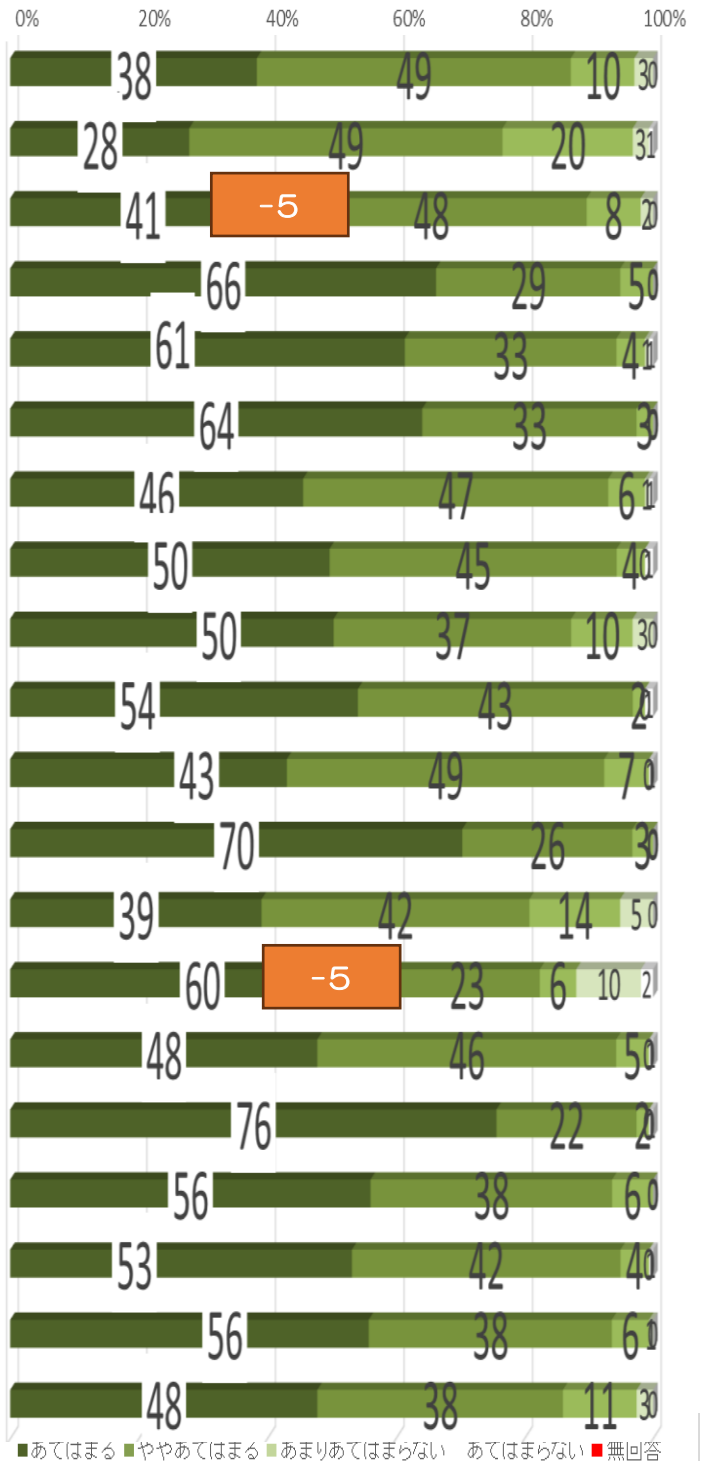


…「あてはまる」「だいたいあてはまる」の合計が昨年度より5%以上向上したものの

…「あてはまる」「だいたいあてはまる」の合計が昨年度より5%以上減少したものの

■あてはまる ■ややあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない ■無回答

1	私は、学校教育目標(学年・学級目標)を知っている。
2	私は、評価や評定のつけ方を知っている。
3	先生方は、わかりやすく工夫した授業を行っている。
4	先生方は、いじめやトラブルに対してきちんと指導してくれる。
5	先生方は、けがや病気になったときに親身になって対応してくれる。
6	学校行事は、生徒が積極的に参加し、充実している。
7	生徒会活動は、生徒が自主的に参加し、充実している。
8	私は、学校のきまりやルールを守っている。
9	私は、学校に来るのが楽しい。
10	私は、清掃をしっかりと行っている。
11	私は、意欲的・積極的に授業に臨んでいる。
12	私は、給食の準備や片付けをしっかりと行っている。
13	私は、学校からの「たより」や通知を家の人にきちんと渡している。
14	私は、部活動に積極的に参加している(いた)。
15	私は、授業中の学習規律を良く守っている。
16	私は、学校に親しい友人がいる。
17	道徳の授業は、自分たちの生活や生き方を考える上で役に立っている。
18	総合的な学習の時間は、さまざまな学習に役立っている。
19	学校で、保健や安全について学ぶ機会があり、役立っている。
20	学校で、自分の将来や進路について学ぶ機会があり、役立っている。



### 【学校評価の結果に係る考察】

保護者のアンケートでは、昨年(R5)度と比較して『あてはまる』と『だいたいあてはまる』の合計が5%以上向上したものは2項目あります。「学校教育目標」につきましては、校長着任2年目として、子供たちを通じて浸透していると感じました。また、学校行事につきましても、鳩中3大行事を中心に本年度も大いに盛りあがったと実感しております。しかしながら、私が今年度学校運営上もっとも力を注いだ「子供たちが楽しく学校に通っている」と感じる保護者の方が昨年より11%ダウン(項目10)したことは痛恨の極みと言えます。また、学年担任制の導入等を通して向上を目指していた「生徒や保護者が相談しやすい環境の構築」についても7%ダウン(項目17)となっていること、そして項目10と同様に私がもっとも力を入れている「いじめについても指導について(項目4)及びいじめの存在(項目18)についてが、ともに6%ダウン」となっています。このことについても校長としての責任を痛感しております。あらためてこの結果を真摯に受け止め、「いじめのない明るく楽しい鳩山中学校の実現」に向けて全力を尽くして参ります。

さらに、**学校からの情報(項目20)につきましても8%ダウン**となっており、HP やメールの活用を含め、御家庭にすみやかにかつ正確に情報が伝わるよう工夫していきたいと思ひます。

もしも具体的に改善する点がある場合は、御指摘いただけると助かります。

一方、生徒の結果については昨年度比で5%以上の向上が見られた項目はなく、**授業のわかりやすさ及び部活動への積極的な参加がともに5%のダウン**となっております。現在鳩山中学校では学校研究課題として「学力の向上」及び「よりよい人間関係の構築」に全教職員で取り組んでおります。学力向上につきましては普段の授業改善を目標に、教員同士で授業を参観・協議を通して質の向上を図り、より「わかりやすい授業の実現」に向け取り組んでいます。また昨年度まで重点的に取り組んでいたGIGA スクール構想の実現につきましても一人1台端末の活用を通して積極的に推進しているところです。今後はタブレットの持ち帰り等さらに活用の機会を増やすなど、学力の向上に向け努力していきたいと考えております。

### 【学校への御意見等について】

今回の学校評価では数多くのご意見・要望等をいただきました。あらためて感謝いたします。その中でも「**学校全体に関わるもの**」について現時点で答えられる範囲で回答させていただきます。個別のご質問やご意見・ご要望につきましては、今回ここでの回答は控えさせていただきますが、真摯に対応していきたいと考えております。

### いじめや人間関係のトラブルについて(昨年度から継続)

#### ○ いじめ事案の保護者への周知について

本年度本校でもいじめ事案があり、その都度教職員一丸となって対応してきました。いじめの内容についての詳細は個人情報のためお伝えすることはできませんが、概要や今後の再発防止に向けての取組等については通信等でお伝えしていきたいと考えております。

#### ○ いじめ等指導方法について

いじめの指導については「鳩山中学校いじめ防止基本方針」に則り、以下のことを注意しながら行っております。

- ・ 「いじめはどの生徒にも起こりうるという事実を踏まえ、全ての生徒がいじめに向かわせないための未然防止に取り組みます。生徒の悩みを親身になって受け止めたり、生徒が安心して学校生活を送れるような学級づくりを行います。また、「いじめは絶対に許さない」という気持ちを教職員全員が持ち、日々の教育活動を行います。
- ・ 指示的風土のある学級経営とともに「学年担任制」等「相談しやすい環境作り」に力を入れます。
- ・ いじめが起こった場合は「いじめられている生徒の立場を最優先」に指導を行います。聞き取りや今後の指導について、当該生徒の気持ちを尊重し、指導の方向性を決定します。必ず複数の教職員で対応し、誤解等がないよう万全を尽くします。
- ・ 「いじめた生徒」についても、当該生徒の人格の成長を旨として、教育的配慮の下、指導を行います。決めつけや思い込みで一方的な指導にならないよう注意します。
- ・ 再発防止に向けて、学年または学校全体で指導を徹底いたします。
- ・ 指導終了後も日々の学校生活の中での見届けを行うとともに、双方の生徒の精神的なケアを十分に行うようにします。

学校は警察や裁判所などと異なります。罪を糾弾し、罰する場ではありません。我々はすべての生徒がそれぞれの課題と向き合い、成長していくための支援をしていくことが重大な役割だと考え、双方の人権を尊重しながら指導していきたいと考えております。

また、その他「人間関係のトラブル等」の指導につきましても、同様に相談を受けた側の気持ちに寄り添って対応していきたいと思ひます。

教職員の対応が不十分であったり、一方的だったりすることがないよう気をつけてまいります。

## その他本校の教育活動に対して

### ○ Home&School による通知等学校からの連絡について

現在本校では生徒の学習活動の質の向上や教職員の負担軽減のため、校内の ICT 化を推進しております。後者におきましては各種通知のメール配信や欠席連絡への活用を通して徐々に浸透し、その分生徒と関わる時間を捻出することができております。様々な御意見がある中、本校としてましては今後原則紙での配布を廃止し、通知につきましては「メール配信に一本化」を検討しております。御理解・御協力をお願いいたします。

### ○ ICT 教育の推進について

鳩山中学校では昨年度まで学校研究課題として「ICT 化」を推進して、様々な活用方法を模索してきました。現在も大型電子黒板やデジタル教科書の使用、積極的な生徒のタブレット活用に取り組んでおります。今後はタブレットの持ち帰り等のさらなる活用の場を増やすなど、ICT 化を通して学力向上に取り組めます。また、不登校生徒への対応につきましても町の適応指導教室等で活用しておりますが、状況に応じてさらに積極的に活用してまいります。

### ○ 残食について

本校でも残食に係る「食品ロス」に課題があります。このことにつきましては適切な給食時間の確保や保健・給食委員会を活用した取組等を進めていきます。また、町の献立作成委員会とも連携し、より残食の少ないメニューや調理方法などの工夫についても相談していきたいと思っております。



最後になりますが、今回の学校評価では、いくつかの個別の御意見をいただいております。このことにつきましてはあらためて真摯に対応することをお約束いたします。まずは御意見をいただいたことに感謝いたします。私は常に「風通しのよい学校経営」をモットーとしています。学校に対する肯定的な意見も、反対に否定的な意見もともにありがたく感じております。保護者の皆様も我々学校教職員も

## 生徒をよりよく成長させるため

という目的は同じです。しかし人は完璧ではありません。ただ人は「コミュニケーション」という手段を通して、集団として成長できます。だからこそ1つ1つの意見がとても貴重なものとなります。

私は鳩山中学校長であり、この学校の責任者として常に「誠実」でありたいと思っています。しかしながら私が行ってきた様々な「Try」もすべて功を奏しているわけではありません。むしろ「Error」ばかりです。そのような中、保護者の皆様に「ドンマイ」と励ましのお言葉をいただけることに心の底から感謝しております。残念ながら今年もっとも力を入れてきた

## 鳩山中学校を明るく楽しいと感じる生徒100%

という目標を達成することはできませんでした。しかしながらこの結果を真摯に受け止め、あきらめることなく、また1からこの目標の達成に向け、鳩山中学校教職員そして保護者の皆様とともに取り組んでいきます。保護者の皆様におかれましては引き続きこれまで同様ときに厳しく、ときに暖かい目で見守っていただけるとともに、本校の教育活動に対し、変わらず御理解・御協力をお願いできればと思っております。よろしくお願いたします。